

【4-10 SR レポートのまとめ】

CQ11 妊娠中の乳癌患者に乳房温存療法は推奨されるか？

2 件のケースコントロールスタディと 1 件のケーススタディから、

- ・局所再発率
- ・乳癌無病生存期間 (DFI)
- ・乳癌生存期間 (OS)、の 3 つのアウトカムについて検討した。

益：妊娠中の乳房温存療法は、妊娠中に乳房全摘を行った群および非妊娠時に乳房温存療法を行った群と比較して、乳癌無病生存期間、乳癌生存期間に差がないとする報告があった。

害：局所再発に関しては、乳房温存術では乳房全摘術より再発頻度が高いとの報告と、術後 2 年間の追跡では再発症例はなかったとする少数例の報告があり、局所再発が乳房全摘と比較して増加する可能性がある。